



耳鼻咽喉科女性医師アンケート調査結果

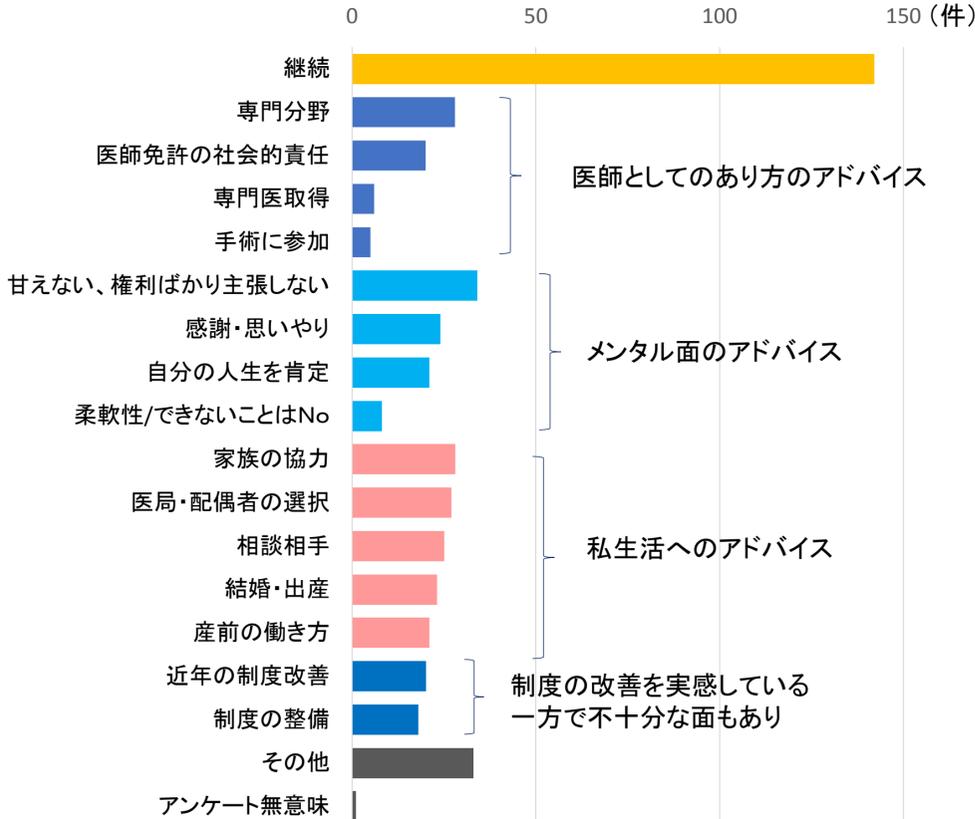
-自由記載からみえたこと-

森田由香^{1,2)}, 小林一女^{1,3)}, 濱田昌史^{1,4)}, 丸山裕美子^{1,5)}, 吉崎智一^{1,6)}

2018年11月、日本耳鼻咽喉科学会女性会員2554名を対象に、アンケート調査を実施した。(総回答数:1424件、回収率:55.8%)
アンケートの中で、後輩へのアドバイスとその他ご意見について、集計したので報告する。

- 1) 日本耳鼻咽喉科学会男女共同参画委員会
- 2) 新潟大学耳鼻咽喉科頭頸部外科
- 3) 昭和大学耳鼻咽喉科
- 4) 東海大学耳鼻咽喉科
- 5) 黒部市民病院耳鼻咽喉科
- 6) 金沢大学耳鼻咽喉科

後輩へのアドバイス 400件



Key Words

継続

- ✓耳鼻科医としてどのように**社会へ貢献**するのかを考えて、仕事を続けて下さい。
- ✓仕事をどんな形でも、**続ける意欲**を持って下さい。
- ✓**興味のあること**みつけて、楽しみながら仕事を続けて下さい。

専門性

- ✓自分はこれはだれにも負けないという**only one**を身につける事が大切です。
- ✓若いうちに**ライフワーク**を見つけて下さい。ライフワークを見つけて、続けることで、**自分が医師として歩んだ足跡**となります。
- ✓医師は続けることにより自身も成長できる素晴らしい仕事です。ぜひ何か**得意分野**をみつけて、キャリアを継続して下さい。

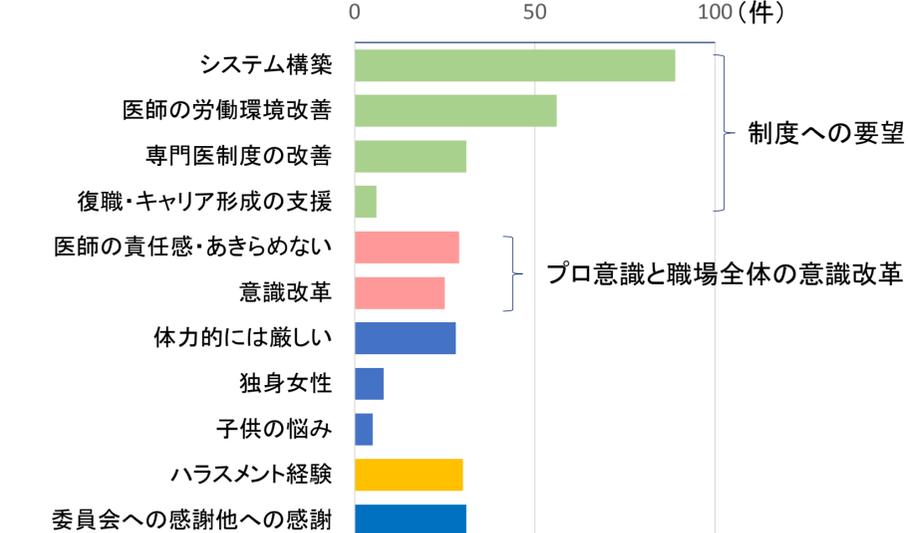
柔軟性

- ✓女性は、男性よりも**多彩な進路の選択肢**がある。どれも間違いではないので、遠慮したり引け目を感じることなく、自分らしい道を歩んで欲しい。
- ✓女性医師だから、すべてが優遇されることはありません。**職場の仕事のバランス、家族の生活のバランス、自分の生活のバランス**を考えて行動することが大切です。
- ✓無理をしてできない仕事をひきうけて身体や精神、家庭をこわしたり、すぐ離職するのは知的な対応とはいえません。ときには**NO**という**勇気**が必要です。また、自分がNOと言ったときには、それをかわってひきうけてくれる人への**感謝の気持ち**と、「代わりに自分には何が出来るか？」という工夫が大切だと思います。**できるタイミング**で**できること**で**社会に返せばいい**と思います。

感謝

- ✓一人として同じ条件はないので他人と比べることなく与えられた環境で頑張ってください。そのうえで**周りの方への感謝**を忘れないで欲しいです。
- ✓出産、子育てをする医師も、しない医師も、気持ち良く働けるように**お互いに気遣い**が大切。出産、子育てのみが優遇されるようではダメ。

その他ご意見 308件



- ・制度を利用できるシステムの構築とともに職場の意識改革(上司も男性も女性も)
- ・どのような仕事形態であってプロ意識をもつ
- ・ハラスメント経験も数多く報告あり...

今後の課題

医師労働環境改善

- ✓男女平等はもちろん必要ですが、それだけで終わらせず医師の応召義務、救急車の適正利用、治らない病気もあることを一般の方々にわかっていただく...など、**医師全体の働き方を変えていく議論**にしていきたいと思います。男性医師にしわ寄せがいくのはそのパートナーにとっても良くないことだと思います。

多様性の理解

- ✓**介護**が必要な世代にも、育休、産休に似たような制度を使って欲しい。
- ✓妊娠・出産・子育てのサポートについては力を入れているが、それに至る前段階(結婚・不妊)に対する理解が男性・女性共に乏しいと思われる。子育てと同様に、**不妊治療**についても力を入れてほしい。
- ✓妊娠や産休へのサポートは増えているが、**独身で子供のいない女医の要望**は受け入れてもらえない。

育児支援に対する支援制度は一定の割合で整備されたと思われるが、地域、施設によっては、いまだ不十分な面もある。また、社会背景の変化により、個々の状況に応じた多様な対応が求められている。それぞれの立場、意見、希望が互いに理解できるように、相談しやすい環境づくりがよりよい職場環境の形成につながると考えられた。

専門医維持が困難

- ✓専門医の制度が変更になり、**更新するのが本当に大変**になりました。子どもがいると学会に参加するのが難しく、自宅出来る**eラーニング**がもっと耳鼻科でも取り入れられたらと切に願います。

意識改革

- ✓職場の**上司が常に育児との両立について深い理解**を示してくれたことが、本当にありがたかった。全ての若い女性医師が、女性としても医師としても充実した人生を送ることができるよう、男性医師の理解を祈ります。
- ✓医局に「女性は出産したら辞めるもの」という認識が当然になっている。そのため余程自分にやる気がないと常勤としては残れないと思う。**意識を変えていくことが重要**

謝辞: アンケートにご協力いただきました先生方に厚く御礼申し上げます。